

上級日本語教材

日本がわかる、 日本語がわかる

ベストセラーの書評エッセイ24

日本語能力試験

N1

対応

田中 祐輔 [編著]

Yusuke TANAKA

川端 祐一郎 / 肖 輝 / 張 玥 [著]

Yuichiro KAWABATA

Hui XIAO

Yue ZHANG

上級日本語教材

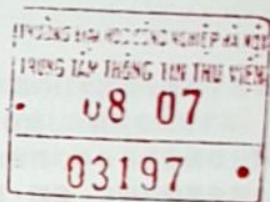
日本がわかる、 日本語がわかる

ベストセラーの書評エッセイ24

日本語能力試験

N1

対応



田中 祐輔 [編著]

Yusuke TANAKA

川端 祐一郎 / 肖 輝 / 張 玥 [著]

Yuchiro KAWABATA

Hui XIAO

Yue ZHANG

刊行にあたって

『上級日本語教材 日本がわかる、日本語がわかる——ベストセラーの書評エッセイ 24』は、21世紀最初の10年間に日本で広く読まれたベストセラー書籍15冊を取り上げ、これらの書籍に関する書評(本文・コラム計24本)を通じて日本語を学ぶというコンセプトで制作された、日本語読解教材です。

本教材の特徴は主に次の3点です。

① 日本の社会や文化の「今」を取り上げる読解教材

日本語学習者の「興味・関心」に合致した話題を本文で取り上げ、「日本人と日本語」「日本人と地震」「日本人とビジネス」「日本人と文学」「日本人と哲学」「日本人と生活」「日本人と読書」といった幅広いテーマにわたるベストセラー書籍の書評を通して多角的な観点から読解力を高めることができます。

② 自ら考え、発信する力を育成する教材

学習者が、本教材の読解や普通の学習、情報収集を通じて得た知識に基づいて、自ら考え、発信できるよう計72の活動型「思考のストレッチ」「発展活動」が設けられています。

③ 日本語能力試験 N1 合格をめざした学習をサポートする教材

中級レベル以上で、日本語能力試験 N1 合格をめざす学習者の利用を想定して計 597 の語彙・文法指導と注釈、計 36 の「言語知識に関する設問」、そして計 59 の「内容理解」が設けられています。

国内外の日本語学習者や日本語を学習しようとしている人々の日本への関心は高く、日本文化への興味が日本語学習のきっかけであるとの声がよく聞かれます(国際交流基金, 2017)。

しかしながら、日本語教育において、現代日本の社会や文化に関する情報が学習者に行き届いているかという点、未だ十分とはいえません。市販の教材が取り扱う情報は伝統的な文化や一部のサブカルチャーに偏る傾向があり、日本社会の多様

性や、生き生きとした現代の日本語に触れられる機会はそう多くはありません。国際交流基金(2017)でも指摘されているように、日本語学習者がかなり多く存在する一方で、学習者が満足できるような教材・教科書は十分には提供されていないのが現状なのです。

また、学習者が語学学習を通して、自らが持つ知識や経験を他国の文化と比較するとともに、自国の文化を外国に向けて発信できるようになることも必要でしょう。そのためには、日本語教育の現場においても、学習者が自国の物事を日本語で説明し、自国と日本を対照するといった活動を行うことが有効であると考えられ、そうした目的に合致する教材の開発も急務となっています。

本教材の制作にあたっては、これらの課題を突破することに力を集中し、以下のような原則を掲げました。

- ① 21世紀はじめの10年間の日本社会を象徴するような情報をふんだんに使用した教材を開発する。
- ② そのために、日本語教育界のみならず多様な分野から人材を集め、職業・国籍・立場の相異を超えた製作チームを結成する。
- ③ 学習者の立場からも教材開発に関わる道を設け、幅広い意見と協力を得られる体制作りをする。
- ④ 学習者の意識やニーズを複数の切り口から調査・分析し、客観的なデータに基づいてコンテンツを作成する。
- ⑤ 職業・国籍・立場を超えたチームによる共同作業を可能とするために、ウェブ上にも活動の場を構築する。

これら5つの原則のもとに、本教材の研究・開発プロジェクトは進められました。本教材が、日本語学習の素材としてのみならず日本社会の多様な姿を知るための情報源として、皆様にご活用いただければ幸いです。

田中祐輔

日本がわかる、日本語がわかる

ベストセラーの書評エッセイ24

- i 刊行にあたって
- iv 本教材で取り扱う書籍一覧
- vii 本教材の特長と内容——日本での留学や就職に役立つ21世紀日本のことば・文化・社会
- x 各課の構成と使い方
- xiii 本教材の3つの活用手法——反転授業を取り入れたアクティブラーニング型授業実践の例
- xvi 凡例

1 ユニット1 日本人と日本語

- 3 第1課 **レビュー書籍** 北原保雄 (編著)
『問題な日本語』〈シリーズ〉(2004-2011年、大修館書店)
- 本文** 単純には割り切れない、「正しい日本語」と「間違った日本語」
- コラム** おかしな若者言葉、おかしなビジネス会話
- 19 第2課 **レビュー書籍** 齋藤孝 (著)
『声に出して読みたい日本語』〈シリーズ〉(2001-2004年、草思社)
- 本文** 言葉を血肉化する「暗誦」の文化を取り戻すために
- コラム** 「腹で考える」ということ

33 ユニット2 日本人と地震

- 35 第3課 **レビュー書籍** 小田浩章 (著)
『原発のウソ』(2011年、扶桑社)
- 中川恵一 (著)
『放射線医が語る被ばくと発がんの真実』(2012年、KKベストセラーズ)
- 藤沢数希 (著)
『「反原発」の不都合な真実』(2012年、新潮社)
- 東浩紀・津田大介ほか (著)
『思想地図β vol.2』(2011年、コンテクチュアズ)
- 本文** 地震と原発、そしてインターネット
- コラム** 災害時のデマと混乱

53 ユニット3 日本人とビジネス

- 55 第4課 **レビュー書籍** 梅田望夫 (著)
『ウェブ進化論——本当の大変化はこれから始まる』(2006年、筑摩書房)
- 本文** 2000年代後半のウェブ社会の変化を見通した『ウェブ進化論』
- コラム** キュレーションの時代
- 69 第5課 **レビュー書籍** 岩崎夏海 (著)
『もし高校野球の女子マネージャーが
ドラッカーの『マネジメント』を読んだら』(2009年、ダイヤモンド社)
- 本文** 日本人が好きなピーター・ドラッカーの経営学を、女子高生が読み解く
- コラム** 日本のサラリーマンとビジネス書

85 ユニット4 日本人と文学

- 87 第6課 レビュー書籍 村上春樹(著)
『1Q84』〈シリーズ〉(2009-2010年、新潮社)
本文 「心を支配するもの」と向き合う村上春樹
コラム デタッチメント(関わりなさ)からコミットメント(関わり)へ
- 105 第7課 レビュー書籍 水野敬也(著)
『夢をかなえるゾウ』(2007年、飛鳥新社)
本文 自分を変えたいビジネスパーソンに送るメッセージ
コラム 自己啓発と自分探し
- 123 第8課 レビュー書籍 金原ひとみ(著) 綿矢りさ(著)
『蛇にピアス』(2004年、集英社) 『蹴りたい背中』(2003年、河出書房新社)
本文 孤独な都会の若者への励ましの小説
コラム 「言葉」と「感覚」

139 ユニット5 日本人と哲学

- 141 第9課 レビュー書籍 マイケル・サンデル(著) 鬼澤忍(訳)
『これからの「正義」の話しよう——いまを生き延びるための哲学』(2010年、早川書房)
本文 「正義」とは何かを哲学的に考える
コラム サンデルの政治哲学と東日本大震災

157 ユニット6 日本人と生活

- 159 第10課 レビュー書籍 三浦展(著)
『下流社会——新たな階層集団の出現』(2005年、光文社)
本文 貧乏で無気力な若者たち
コラム 格差の遺伝?
- 173 第11課 レビュー書籍 中野独人(著)
『電車男』(2003年、新潮社)
本文 インターネット掲示板が書籍に
コラム 日本最大の掲示板、2ちゃんねる

187 ユニット7 日本人と読書

- 189 第12課 本文 日本人と読書——教養の崩壊と復活
コラム 電子書籍の現状と未来

205 参考文献

211 索引(語彙索引/文法索引/文化・社会キーワード索引)

上級日本語教材

日本がわかる、日本語がわかる

ベストセラーの書評エッセイ24

2019年2月25日 初版第1刷発行

2020年2月25日 初版第2刷発行

編著者 田中祐輔

著者 川端祐一郎・肖輝・張明

発行 株式会社 凡人社

〒102-0062 東京都千代田区千代田 1-3-10

電話 03-3263-3839

印刷・製本 倉敷印刷株式会社

定価は税別です。送料は別途です。送料は一律240円（税込）です。

●本書の一切の権利は田中祐輔、川端祐一郎、肖輝、張明に帰属します。本書の複製、転載、改題、無断での再発行を禁じます。

ISBN 978-4-8659-855-2

©Yoshiko TANAKA, Yoshiko KAWAKATSU, Ryo SHO, Ming ZHANG 2019 Printed in Japan